

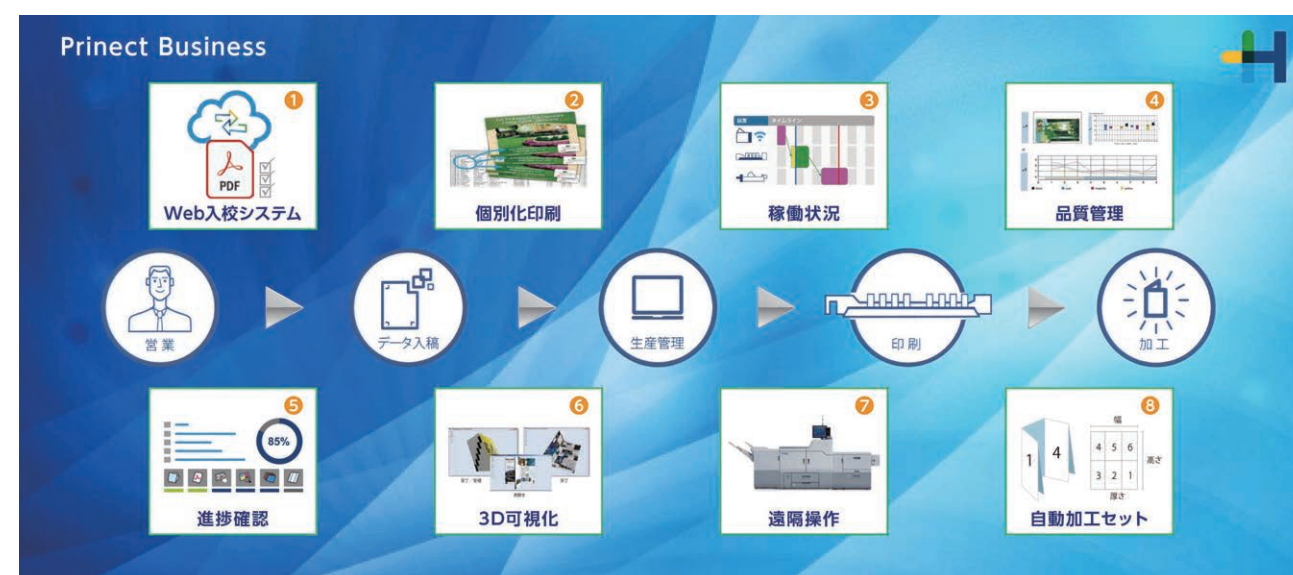
株式会社 橋本清文堂

〔業種〕 印刷業

事業
計画名

偽造防止・個別化印刷を自動化実現する
デジタル印刷システム

- ◆代表者名 橋本 修一
- ◆設立年月日 昭和31年2月1日
- ◆所在地 〒920-0059 石川県金沢市示野町南51番地
- ◆TEL 076-266-0555
- ◆FAX 076-266-0880
- ◆URL <https://hs-plan.co.jp/>
- ◆E-mail office@hs-plan.co.jp
- ◆従業員数 19名
- ◆資本金額 1,000万円



導入した印刷業務管理システム

事業に取り組んだ経緯・背景

当社は、1956年の創業以来「正確かつ精度の高い品質で、人々の安心をつなぐ情報伝達をサポート」という経営理念のもと、「安心繋ぐ印刷屋」と位置付けて地域金融機関・鉄道機関の機密性の高い重要印刷物を中心に官公庁や地元企業の印刷物全般を取り扱っております。しかし、電子化が進むことでの情報伝達の多様化によって、印刷物の在り方を模索する状況となっており、同時に当社の存在価値も問われてきました。

私たちにできることとして、印刷物に求められるものは「機能性」「独自性」が挙げられ、また、当時のコロナ禍において取引にデジタル技術を利用した「非対面」など、大きくは以下4点がニーズとして挙げられます。1: 偽造防止機能の強化 2: 多品種少量・個別化対応 3: 短納期・低価格対応 4: 非対面の業務

プロセスの実現 これらを実現することが顧客の要望・課題に対応するために最も重要であると考えました。

事業内容

先述のニーズ1～4に対応するには、当時の設備と環境では多くの課題がありました。まず、偽造防止加工は複雑であるため高コスト・納期長期化しやすい。印刷設備の殆どは大量生産でメリットを生む原理で作られているものが多く、多品種少量印刷は苦手でありました。また、設備は人の作業技術に頼るもので遠隔操作不能な設備でした。

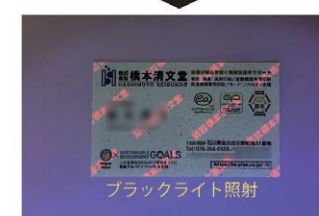
今回の事業により導入したデジタル印刷システムは、フルカラーの4色に加え、白色、透明白色、蛍光3色（黄・赤・ピンク）、金、銀の7つの特色を装備し、コピーなどで復元できない偽造防止技術を有し、色域が広がっ

たことで高品質も実現します。また、デジタル印刷特有の段取り替え不要点により大幅にコストダウン・納期短縮が可能になります。

さらに、AIやIoT技術を取り入れた印刷業務管理システムを搭載しており、業務全体を管理、業務プロセスの効率化、作業の自動化を実現します。それにより非対面業務ができ、特定の技術者に頼らず、コロナウイルスなど外部環境の変化に左右されず安定供給が可能となるものです。



導入設備での印刷実例



導入設備での偽造防止実例

事業の成果

偽造防止技術は想定していた鉄道機関の機密製品の提供を超えて、入場チケット、名刺、証明書など少量の幅広い製品で利用され、「お手軽セキュリティ印刷」という分野が当社に根付いてきました。また、多品種少量生産は、短納期だけでなく、企画提案の試作品に有効活用され、新規受注が大幅に増えるきっかけになりました。また、コロナやインフルエンザ、大雪などで出社できない状態でも業務を止めずに済むことで顧客からの信用を深め「安心繋ぐ印刷屋」としての存在がより強まったと感じます。

事業の現在の状況

営業やデザイン部門が試作品を用いて企画提案をすることが日常多く行われることで、従来の印刷製品の領域を超えて幅広い製品を取扱うようになってきました。中でも、地元企業や団体様への提供として「オリジナルグッズ」の取扱いが増え、グッズ事業を立ち上げるまでに充実してきました。

今後は、お客様に幅広く製品やサービスを提供できる印刷会社として確立していきたいと考えております。



当社外観

〔得意分野〕

金融機関・鉄道機関に求められるような、正確・精密な技術が生きる印刷製品。顧客の細かい要望や課題に対応する印刷周辺業務全般。オリジナルグッズ企画。

〔主要取引先〕

地元金融機関・鉄道機関・地元企業・団体

〔商品〕

商業・事務・美術印刷、金融機関専用印刷、鉄道機関専用印刷、オリジナルグッズ企画製造

〔代表者からの一言〕

私たちは「安心繋ぐ印刷屋」として昭和31年より正確・精密・丁寧を積み重ねて、作る側の安心使う側の安心を生んできました。幅広いサービスでお客様の課題や要望に対応できる存在であり続けられるよう励んでいます。



代表取締役 橋本 修一